

学習支援は連携から

学習支援促進のための三大学連携事業
金沢大学・静岡大学・名古屋大学

教育学習支援検討特別委員会

事例報告会

名古屋大学附属図書館

岡部幸祐

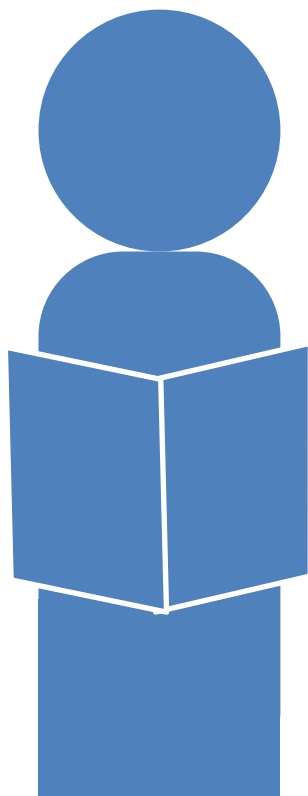


平成24年6月21日協定書締結

金沢大学

名古屋大学

静岡大学



どうして連携が必要なのか？

人的リソースの不足

強みのシナジー



事業の目的

- ラーニング・コモンズを持つ、東海北陸地区の三大学附属図書館(金沢大学・静岡大学・名古屋大学)が三大学のリソースを有効に活用し、効果的な学習支援サービスを共同して行う。
- 留学生への支援、海外の大学図書館との連携も視野に入れて、学習支援に取り組むとともに、学習支援を進めていく際に不可欠な図書館職員の育成を行う。

事業内容

1. ラーニング・コモンズを活用した学生への学習支援の促進に関すること。
2. 留学生への学習支援に関すること。
3. 国際連携（海外の大学図書館との事業の連携）による学習支援の強化に関すること。
4. 学習支援を担当する職員の育成に関すること。
5. その他学生への学習支援の促進に必要な事業に関すること。

【目標】

業務レベルでの連携

【目標】

人のつながり

人的ネットワークの形成

【目標】

人材の育成

**実際どんなことを
やっているのか？**

海外大学図書館調査

香港、シンガポール、オーストラリアの11大学図書館を調査。(平成24年3月)

- ラーニング・コモنزの活用
- 学習支援
- グローバル化

<http://ir.nul.nagoya-u.ac.jp/jspui/handle/2237/16799>



シドニー工科大学 クリエイトスペースルーム



マッコーリー大学 プレゼンテーションルーム

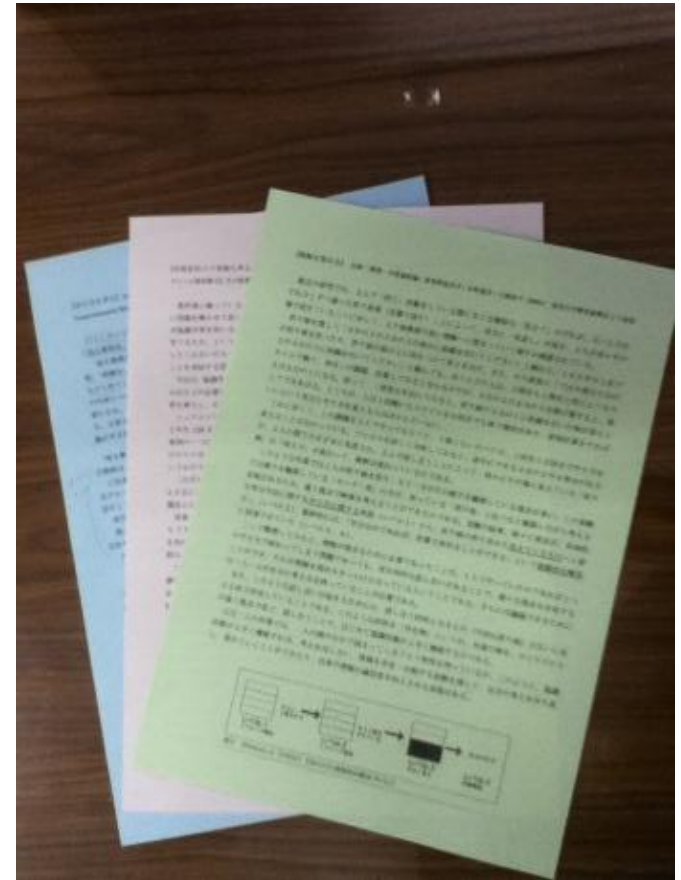
学習科学入門ワークショップ

❖ 学習科学に必要な認知学習理論といくつかの事例の紹介

❖ ジグソー学習法の体験

他者の知っていることと、自分の知っていることを合わせると、事業で提示された「学習課題」を解くことができる。

1970年代 社会心理学者のアロンソンが考案、1990年代 認知心理学者のブラウンが応用。



留学生への学習支援

金沢大学

アンケートの実施（平成24年6月22日から7月13日）

ラーニング・コモンズを含めた図書館の利用に係る課題を探り、留学生向けサービスの改善に向けた検討資料とするため

「附属図書館留学生アンケート 集計結果と分析」

<http://hdl.handle.net/2297/33006>

カナダの大学図書館調査 静岡大学

学習支援について先進的な活動をしているカナダの2つの大学図書館の事例を調査(平成24年度)

Simon Fraser University からは学生スタッフ向けマニュアルの提供を受け、各大学でのマニュアル作成にあたり参考

ILL-L 育成事業概要

Information Literacy Instruction Librarian



図書館利用のオリエンテーションはやったことがあるけど、情報リテラシー教育って何をどう教えればいいのか分からない!?

対象: 公共図書館職員
大学図書館職員



Instructional Design (ID) をもとに情報リテラシー教育を効果的に実施できる。

金沢大・静岡大・名古屋大 三大学連携事業

情報リテラシー
能力
スタンダード

eラーニング &
学習コミュニティ

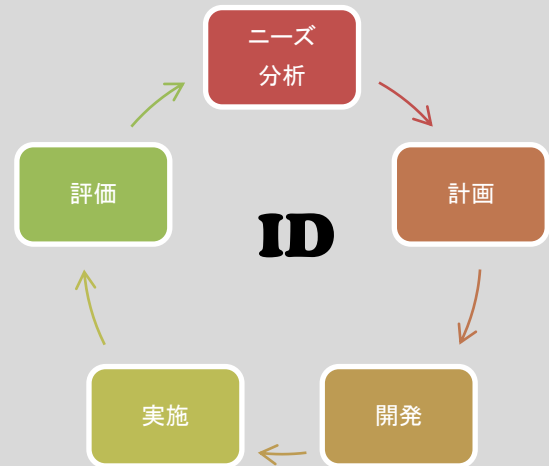
ワークショップによる
実践トレーニング

ILライブラリアン
能力
スタンダード

情報リテラシー教育
モデルプログラム

標準化事業

育成事業



実践コミュニティ

協同学習

ライティング支援

情報リテラシー教育教材

事業成果

事業の目的

直接的目標

- 問題解決型リテラシー教育

直接的目標

- Instructional Designを活用できる。

直接的目標

- 学習科学を学び協調学習を取り入れる

間接的目標

- 学習コミュニティを作る

事業の概要

❖ e-learningコース

- 3パートを学習

情報リテラシー

学習科学

インストラクショナル・デザイン

- 履修期間 3ヶ月を予定
- Moodleをプラットフォームにforum, wikiを活用し、学ぶための仕組み作り
- コンテンツは公開

❖ ワークショップ(予定)

- 集合研修
(ジグソー学習法、マイクロティーチングなど)

情報リテラシーパート

	科目(各3トピック)	学習目標
情報リテラシー	情報リテラシーと情報リテラシー教育	情報社会で必要な情報リテラシーと図書館における情報リテラシー教育の在り方を説明できるようになる。
	情報探索戦略	問題解決のための情報探索手法を学習し、指導できるようになる。
	クリティカル・シンキング入門	クリティカルに考える手法をリーディング、ディベート、essayライティングで学習し、情報をクリティカルに評価し論理的な構成ができるようになる。

学習科学パート

	科目(各3トピック)	学習目標
学習科学	学習理論	IDや協調学習のもとになる学習理論を説明できるようになる。
	協調学習	協調学習の理論を学び、実施できるようになる。
	学習環境デザイン	学習を促進するために必要な知識を学び、学習環境をデザインできるようになる。

インストラクショナルデザイン

	科目(各3トピック)	学習目標
インストラクショナルデザイン	指導計画を考える	Idの考え方を学び、全体の指導計画を考えた上で学習目標を設定できるようになる。
	指導内容を考える	学習目標を設定した上で、課題分析を行い、指導方略を作成する。
	評価する	形成的評価の方法を学び、評価・改善が行えるようにする。

コンテンツを3大学の 図書館職員が作成

「図書館員による図書館員のための」

人材育成

コミュニティー

Topic 1

インストラクショナル・デザインの考え方

インストラクショナル・デザインの概要と理論

<http://el.nul.nagoya-u.ac.jp/instruction/>

ネット会議

運営WGをネット会議で月1回開催。



写真は実際のものではありません。

そして連携は続く・・・